



インターネットでの情報提供	
提供予定日	4月20日

平成23年4月19日(火)			県政記者クラブ配付資料
担当課	担当	担当者	電話番号
人づくり文化課	文化振興担当	柴田 裕子	058-272-1111(2455)代表 058-272-8241 直通

第6回円空大賞受賞者の決定

県では、芸術文化の創出・振興とふるさとへの誇りの醸成を目的に、平成11年度に円空大賞を制定し、これまで5回にわたり、立体造形、絵画、映像等の分野において、郷土の偉人である「円空」を連想させるような顕著な業績をおさめている方々を表彰しています。

この度、以下のとおり円空大賞1名、円空賞4名を決定しました(6回目)。これにより、県民の皆様にも優れた芸術文化に触れる機会を提供するとともに、円空を岐阜県の誇りとして広くPRしていきたいと考えています。

*「円空」は、江戸時代(1632~1695年)に美濃国(岐阜県)に生まれ、全国を修行しながら、生涯に12万体の神仏像を彫ったといわれる修行僧です。

円空は人々の心を癒やし続け、その作品の単純稚拙の美や、そこから感じられる人間らしさ、慈愛の精神は、現在も私たちに深い感動とやすらぎを与えています。

1 受賞者一覧

賞の名称	受賞者名	性別	住所	職業	備考
円空大賞	フランス クライスバーグ Frans KRAJCBERG 1921年生まれ	男	ブラジル バイア州	彫刻家	ポーランド 生まれ ブラジル国籍
円空賞 (50音順)	たかやま のぼる 高山 登 1944年生まれ	男	東京都 江東区	美術家 造形作家	
	たなか みん 田中 混 1945年生まれ	男	山梨県 甲斐市	ダンサー	
	ながれ まさゆき 流 政之 1923年生まれ	男	香川県 高松市	彫刻家	
	はやし たけし 林 武史 1956年生まれ	男	埼玉県 さいたま市	彫刻家	岐阜市出身

2 選評・プロフィール等 【別添資料】のとおり

3 選考経過

円空大賞選考委員等による授賞候補者の推薦を基に、選考委員会において選考

第1回選考委員会(平成22年11月24日、京都市で開催)

第2回選考委員会(平成23年2月3日、岐阜県図書館で開催)

4 第6回円空大賞授賞式及び円空大賞展

(1) 円空大賞授賞式

日時：平成24年2月10日(金)

場所：岐阜県美術館 多目的ホール

内容：賞状、トロフィーの授与 等

(2) 円空大賞展 授賞式に引き続き開場式を予定

会期：平成24年2月10日(金)から3月4日(日)まで

場所：岐阜県美術館 企画展示室ほか

内容：第6回円空大賞受賞者(5名)の作品の展示

本物の円空仏の展示 等

5 円空大賞の概要

賞の種類・内容

(1) 円空大賞 1名 賞金 300万円とトロフィー(清水六兵衛作)

(2) 円空賞 4名 賞金 100万円とトロフィー(清水六兵衛作)

清水六兵衛...江戸後期(1771年)に初代六兵衛窯が京都五条坂に開窯。230年余の歴史を有する京焼の窯元。現在の当主は、1954年京都市に生まれ、2000年に8代目清水六兵衛を襲名。

円空大賞の対象要件

立体造形、絵画、映像等の分野で、めざましい活躍をし顕著な業績をおさめている者を対象とし、国籍や年齢は問わない。(活動や成果物の発表年、制作年は問わない)

なお、原則として円空賞のうち1名は、岐阜県に在住する者あるいは岐阜県出身者を対象とする。また、1名は外国人を選考することとする。

選考基準

円空大賞は、世界の造形作家の活動のなかから、その活動や作品が、人々の心を癒しやすらぎを与え、円空を連想させるようなめざましい業績をあげるとともに、芸術文化の振興に寄与する者(彫刻など立体造形を主に、工芸、絵画、映像、その他の視覚芸術も含む)に対して、与えられるものとする。

具体的には、次のいくつかを備えたもの

(1) 風土性と国際性

世界各地域の風土の土着性に根ざしながら、それゆえに国際的にアピールできるもの

(2) 自然とのかかわり

自然との交流を創作の契機としたもの

(3) 伝統性と現代性

伝統性と現代性を兼ね備えたもの

(4) 在野性と民衆性

地域の民衆と交流し、彼らに慰めを与えるヒューマンな性格

(5) 身体性

知的、頭脳的であるよりむしろ身体性に根ざした素朴で率直な表現

(6) 素材と伝達媒体

木、布、紙、石、金属、土、水、コンクリート、プラスチックなどの素材を生かした造型、コンピューターのような電子媒体を用い、上記(1)~(5)のいくつかに合致する表現

(7) 上記(1)~(6)のような視点を持つ研究、評論

なお、受賞者の選考にあたっては、隠れた芸術家を積極的に取りあげることとする。

第6回円空大賞選考委員会（敬称略）

- 委員長 梅原 猛（国際日本文化研究センター顧問）
 副委員長 辻 惟雄（東京大学名誉教授、多摩美術大学名誉教授、MIHO MUSEUM 館長）
 委員 榎本 徹（岐阜県現代陶芸美術館館長）
 木幡 和枝（アートプロデューサー、東京芸術大学美術学部先端芸術表現科教授）
 今野 由梨（円空研究家 / ダイヤルサービス社社長）
 新宮 晋（造形作家）
 長谷川 公茂（円空学会理事長）
 パトリシア・フィスター（国際日本文化研究センター教授）
 日比野 克彦（アーティスト、東京芸術大学美術学部先端芸術表現科教授）
 山本 容子（版画家）
 ヤン・ヴァン・アルフェン（ブリュッセル芸術センター学術委員会委員長）

6 過去の受賞者一覧

第1回（H11年度選考）

円空大賞	西村 公朝	（仏像彫刻家）	大阪（受賞当時の居住地 以下同じ）
円空賞	江口 週	（彫刻家）	東京
	寛 忠治	（画家）	愛知
	鈴木 実	（彫刻家）	茨城
	ウォルター・ベイリー	（彫刻家）	イギリス
知事賞	山田 光	（造形作家）	京都（岐阜県出身）
特別賞	リー・フリーディー	（舞台デザイナー）	イギリス

第2回（H13年度選考）

円空大賞	加藤 昭男	（彫刻家）	東京
円空賞	久世 建二	（陶造形家）	石川
	小清水 漸	（造形作家）	大阪
	朱 銘	（彫刻家）	台湾
	戸谷 成雄	（彫刻家）	埼玉
	ヘリ・ドノ	（造形作家）	インドネシア
知事賞	天野 裕夫	（彫刻家）	神奈川（岐阜県出身）

第3回（H15年度選考）

円空大賞	三浦 景生	（染色家）	京都
円空賞	菊畑 茂久馬	（画家）	福岡
	ニコラ・アルカン	（彫刻家）	フランス
	ふじい 忠一	（立体作家）	三重
	堀尾 幸男	（舞台美術家）	埼玉
	前田 常作	（画家）	東京
知事賞	関谷 義道	（書家）	岐阜

第4回（H18年度選考）

円空大賞	新宮 晋	（造形作家）	兵庫
円空賞	秋山 陽	（陶芸家）	京都
	伊藤 慶二	（陶工）	岐阜
	アクセル・カセル	（彫刻家）	フランス
	野田 雄一	（ガラス造形作家）	富山

第5回（H19年度選考）

円空大賞	李 <small>り</small>	禹煥 <small>つひあん</small>	（造形作家）	神奈川
円空賞	遠藤 <small>えんどう</small>	利克 <small>としかつ</small>	（彫刻家）	埼玉（岐阜県出身）
	浜田 <small>はまた</small>	知明 <small>ちめい</small>	（版画家・造形作家）	熊本
	藤森 <small>ふじもり</small>	照信 <small>てるのぶ</small>	（建築史家・建築家）	東京
	横尾 <small>よこお</small>	忠則 <small>ただのり</small>	（美術家）	東京